

令和6年度 第5回 羽村市立栄小学校コミュニティ・スクール委員会会議録

1 日 時	令和7年2月15日(土曜日) 午前10時35分～12時00分
2 場 所	羽村市立栄小学校 ランチルーム
3 出席者	会長 森田 多美子 委員 柴田 さゆり 小作 裕徳 田畑 正彦 校長 梶 まゆみ 事務局 副校長 山田 美佳 学校教職員 井上 俊介 (敬称略)
4 欠席者	委員:折原 伸司 (敬称略)
5 議 題	1 会長挨拶 2 第2回学校評価結果について 3 次年度教育課程の承認について 4 児童の学校生活及びその指導に関する事 5 次年度の委員の決定について 6 次年度の会議の予定について 7 栄っ子支援プロジェクトについて 8 意見交換、協議 9 その他
6 傍聴者	0人
7 配布資料	・【資料1】第5回学校運営協議会次第(裏面:7年度第1回学校運営協議会のお知らせ) ・【資料2】令和6年度学校経営報告 ・【資料3】令和7年度教育課程について ・【資料4】令和7年度羽村市立栄小学校コミュニティ・スクールについて
8 会議の内容	1 会長挨拶 2年任期の最後の会になる。 よろしくお願いします。 2 第2回学校評価結果について ・子供たちは元気に来ている。来年度も皆様のお力をお借りしたい。 よろしくお願いいたします。 ・学校評価結果について、前回欠席された委員の方には、お送りしてご意見をいただき、出席の方には、その場でご意見いただきました。 地域との交流ということで進めていければと思います。ご意見等があれば、よろしくお願いいたします。 (会長) ・読んでいただいて何かあればお願いします。 (校長) ・校長より、資料について詳しく説明。 【資料2】令和6年度学校経営報告 (会長) ・幼稚園では、英語教育はどんな感じか？

(小作)

- ・英語遊びをしている。馴染むといったことをしている。

3 次年度教育課程の承認について

(校長)

- ・校長より、資料について詳しく説明。

【資料3】令和7年度教育課程について

(会長)

- ・承認でよろしいですか。

(一同)

- ・承認します。

(会長)

- ・コミュニティ・スクールとして、核となる活動をしていきたいと思っている。

魅力が感じられるような話し合いをしたいし、深められるような地域との活動になるようにしたい。

- ・熟議していきたい。

4 児童の学校生活及びその指導に関すること

(学校)

- ・教職員より説明

- ・あこがれ夢広場、どの講座も子供たちが「楽しかった」と満足している様子があった。

まとめの学習の中で、自分の生き方や仕事について深く考えている児童もいた。

- ・ぴよんぴよんタイムとして、なわとびの練習に取り組んだ。子供たち一人一人が練習を通して、運動を楽しみ、クラスで目標に向かって取り組んでいる様子があった。

- ・生活指導上、大きな問題は起きてはいないが、年度末に向けて丁寧に見ていく。クラス替えがあることで子供たちに不安がないよう、引継ぎ含め、全教員で子供たちを上手に進級させていく。

5 次年度の委員について

(校長)

- ・各委員に再任をお願いしたい。

(委員)

- ・引き受けます。

6 次年度の会議の予定について

(校長)

- ・来年度の予定は、最終面にある。実施前日に連絡予定。第1回は、委嘱状が渡される。

今年度と同じような予定。よろしくお願いします。

【資料4】令和7年度羽村市立栄小学校コミュニティ・スクールについての説明

(会長)

- ・予定に入れてください。本日の次第の裏側にも書いてあるので、確認を。

7 栄っ子支援プロジェクトについて

(学校)

- ・ボランティア、ありがとうございました。
- ・来年度も、地域とのつながりがさらに深くしていけるようにしていきたい。

8 意見交換、協議

(校長)

- ・先日さかえ幼稚園との交流を行った。下の子たちに優しく接して成長を感じた。
幼稚園の子もきちんと座り姿勢もよく、お行儀がよかった。

(委員)

- ・小学校入学の自覚をもってもらうために、10年以上交流が続いている。

(校長)

- ・芋ほりを、3年生がさせてもらった。芋のつる取りからさせてもらいよかった。

(委員)

- ・来年は、植え付けから行うのはどうか。草むしりも体験できるとよいと思う。

(校長)

- ・2年生の芋が、ネズミに食べられてしまった。
3年生は体験をさせていただき、本当にありがたかった。

(委員)

- ・ピーマン嫌いの子が多く、自分で作る体験は大事である。体験を重視させたい。
- ・草むしりの大変さも知ってほしい。

(委員)

- ・町内会地のかかわりが重要だと思う。町内会も高齢化が進んで、60,70代ばかり。
30代の会員の方も町内会に目を向けてくれるようになってきている。
事業の見直しをし、負担を少なくしたい。
もちつきは、子供は喜んでいる。もちつきは、食中毒を心配する声もあり、やり方を考えようと思っ
ている。魚のつかみ取りなどの子供向けの事業を充実させていきたいと考えている。
納涼大会秋に、知り合ったミュージシャンを呼んだりしている。
盆踊りは、誰も踊らない。子供たちが喜ぶ要素を取り入れていきたい。

(校長)

- ・盆踊りではどんな曲を使っているのか？

(会長)

- ・羽村音頭や人波踊りなどがある。かつては、駅から市役所通りで踊るなど、盛んであった。

(委員)

- ・うちの町内会は、立派な櫓を立てれるが、年寄りが多いのでトラックに変えた。騒音で苦情がき
てしまい困った。

(校長)

- ・地域の行事を、子供たちに伝えることもできる。

(会長)

- ・子供会に入りましょう、と最近は誘わない。

(委員)

- ・時々、自分から来てくれる人もいる。昔と違って変わってきている。町内会に関わる時間がなくなっ

てきている。

当たり前であったものが、今は違う。災害に関しても、地区によって温度差がある。

危機感が少ないから、コミュニティの意識が低い。

地域の仲間も楽しいよね、というようにしていかないといけない。

(委員)

・学校でやってもらえると、ありがたい。運動会にいれるのはどうか。踊りを知れる機会があれば、保護者もよいと思う。沖縄は、カチャシーというのがあり、結婚式にみんなで踊る。

(校長)

・地域の人に来て、学ぶ場があるとよい。学校教育に生かしたい。

(委員)

・先日、映画「小学校小さな社会」を観に行った。先生たちがすごいと思った。わが子のようにみてくれ幸せだなと思った。

世田谷区立の小学校で、1年間かけて撮影、編集をしたらしい。スウェーデンなどの海外で影響を及ぼしたようだ。感動した。

担任の先生が転勤になり、2年生になって子供たちがすごくショックの様子があり、学校の先生たちは大変だと感じた。

叱った後、必ず褒める、というのがよいと思った。

(会長)

・栄小学校も素晴らしい小学校です。

(委員)

・市の方で、今後の小学校の在り方についての話を聞いた。

(校長)

・栄小では3月5日に行われる。

(委員)

・夜だと小さい子がいる人は来れないから、昼間にやったらよいと思った。

(会長)

・そんな先のことを今からやって、と言っている人もいる。

(委員)

・町内会について気になる存在だが、家族で過ごす時間もない。栄小学区に町内会は3つある。他の町内会にも参加してよいのか？

(委員)

・秋祭りにしても、オープンにしてるものなので参加して大丈夫。会員の特権というものもあるが、会場に来てもらうのは大丈夫。議員秘書から、日にちの確認の電話来る。差別が出るので、挨拶はしてもらわないようにしている。

(委員)

・チラシに、誰が参加してもいいですと書いてあると行きやすい。

(委員)

・昔は、縄張り意識みたいのがあったが、最近はオープンなので大丈夫。

(委員)

・家族向けの企画があったら行きたい。

(委員)

・反省会等でよい意見ももらっている。地区役員と協力してやっている。

	(委員) ・行ったときに、盆踊りが踊れたらうれしいと思う。学校で教えてもらえたら、はむら愛が余計に深まると思う。 (会長) ・栄1、栄2はよく聞くんが、緑ヶ丘はどのような感じなのか？付き合いがないのでよく分からない。 (委員) ・お祭りのお知らせなどは、掲示板に貼れないのか？ ・学校に貼れたら、知る機会になってよいのではないかな。 (会長) ・町内では、あまり見ないから 私は、家の塀に貼っている。 (校長) ・ホームページに掲載できるか確認する。 (委員) ・紙の方がよい。いろいろなたくさんのプリントがメールでもらっても、分からなくなってしまう。どこかに貼ってあるとその方が見ることになる。 (校長) ・学校掲示板に町内会のチラシをはる事が可能か教育委員会に確認する。 ボランティアに来るといっても、急にはお互いに困るので、日ごろから交流していけば行きやすいと思う。 (委員) ・うちの町内会には、軽トラがある。スピーカーもついてる。 (校長) ・来年度の予定等は、また4月に連絡する。 - 来年もよろしくお願いします。 - この後は、教室での子供たちの様子を自由に見学してください。 (会長) ・以上をもちまして、第5回学校運営協議会を終了します。
--	--

(文責 山田 美佳)